

# インフォメーションBOX



## 第5回・ファミリーキャンプ

**募集中** 秋のアウトドア クッキングパーティ

ダッチオーブンを使ってローストチキンやパン作りなどのアウトドアクッキングに挑戦しましょう。夜にはみんなで作った料理をキャンドルの暖かい光で囲みながらのパーティーを楽しみませんか？

【日程】平成19年11月17日(土)～18日(日)1泊2日  
 【参加費】小学生3,800円、中学生3,900円、未就学児(3歳～6歳)3,700円、乳幼児(3歳未満)500円、大人(千葉市民)4,700円、大人(千葉市外)5,500円  
 ※参加費には施設使用料、リネン代、食事代(夕1回、朝1回、昼2回)、プログラム代を含みます。

【対象】千葉市内、市外の児童・生徒(3才児～中学生)とその保護者  
 【募集人員】18組(ログハウス宿泊:1家族1棟)  
 【申込方法】往復はがきに必要事項(①主催事業名、②住所③代表者氏名、④参加者人数:お子様の学年や年齢、⑤電話番号:自宅・携帯)をご記入の上、少年自然の家へお送りください。お申し込み多数の場合は抽選にて決定させていただきます。(10/27(土)必着)  
 ※詳しくはホームページをご覧ください、電話にてお問合せ下さい。



## 絵画展

ほくのわたしのスケッチブック **募集中**

千葉市少年自然の家での自然体験や生活体験の思い出を1枚のまっさらな画用紙に描いてみませんか？

【募集期間】平成19年7月1日(日)～平成20年1月31日(木)(必着)  
 【課題】「思い出を画用紙にのせて」を自由に描く  
 【対象者】今年度、千葉市少年自然の家を利用した小学生  
 【表彰】千葉市教育委員長賞、千葉市教育長賞、審査委員長賞、ペンてる賞、千葉市少年自然の家所長賞、応募者全員に参加賞  
 【応募先】千葉市少年自然の家  
 ※詳しくはHPをご覧ください、千葉市少年自然の家へお問合せください。



クライミングウォール 指導者養成講座 **募集中**

この養成講座では、使用者の自己責任と安全管理の徹底を理解して頂くこと、器具の取り扱い方や指導法について紹介していきます。「指導者認定証」の発行後1年間は、団体として当所のクライミングウォールを利用することが出来ます。

【第6回】平成19年11月4日(日) 13:00～15:00  
 【対象】クライミングウォールの利用を希望する少年団体の指導者(高校生不可)、教職員  
 【参加費】300円(保険代)  
 【申込方法】お電話でお申込み下さい。(先着順)

## 平成20年度 使用受付案内

①千葉市内で活動している少年団体  
 【受付期間】平成19年10月1日(月)～11月30日(金)(必着)  
 【申請方法】「使用(希望・申請)書」に希望期間(第1～第3希望まで必ず記入)と必要事項をご記入の上、自然の家に送付してください。  
 ※使用希望期間に申込みが重複し収容数を超えた場合は、調整または公開抽選会を行いません。(12月9日)  
 ※上記期間以降は、平成19年12月10日(月)9:00～電話にて先着順で受付します。

②千葉市に居住する家族  
 【受付期間】平成20年1月4日(金)9:00～  
 【申請方法】先着順で受付します。電話でお申込み下さい。

③前項①②以外の少年団体・家族  
 【受付期間】平成20年3月1日(土)9:00～  
 【申請方法】先着順で受付します。電話でお申込み下さい。

使用説明会  
 【日時】平成19年11月4日(日)10:00～12:00  
 【会場】千葉市教育会館 3階・大会議室  
 【内容】平成20年度使用についての説明会を開催いたします。プログラムや施設の案内、調整や抽選方法の説明、質疑応答を行います。  
 【申請方法】電話でお申込み下さい。  
 ※詳しくはホームページをご覧ください、電話にてお問合せ下さい。

千葉市少年自然の家だより

No.31

# ゆくくと

10月号

平成19年10月1日発行  
(毎月1日発行)

発行所/千葉市少年自然の家 〒297-0217 千葉県長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40 TEL(0475)35-1131 発行人/赤澤 晃

## 移動教室の思い出

千葉市少年自然の家のオープンとともにスタートした移動教室も今年で3年目となりました。今年も、4月23日(月)の幸町第一小学校に始まり、前期最後(10月3日(水))の移動教室となった椎名小学校と生浜東小学校まで千葉市立全ての小学校(120校)のうち71校、4,848名の児童が千葉市少年自然の家を訪れました。



稲刈り(平成19年9月)

自然の家での3日間、子ども達は家族から離れて、友だちと寝食を共にします。そして、ハイキングなどを通して自然に触れたり、クライミングウォールで自分自身の限界に挑戦したり、野外炊飯で協力しながらおいしい食事を作ったりと、様々なプログラムを通して仲間との絆の大切さ、自分自身と向き合うことの大切さなど学校生活で得られるものとはまた違った収穫を手に残しています。

今回は、前期に移動教室で自然の家を訪れた子ども達から寄せられた、たくさんの思い出のほんの一部をご紹介します。



どろんこ遊び(平成19年5月)



プロジェクトアドベンチャー(平成19年7月)



クライミングウォール(平成19年7月)

## 秋のわいわいフェスティバル ～みんな集まれ!楽しさでんご盛り!!～

10月28日(日)10:00～15:00

### 国際交流コーナー

- 写真展示
- 遊びの紹介
- 団体の活動紹介
- 軽食の販売など(カンボジア、パキスタン、インドネシア、東アフリカ)

### 自然体験プログラム

- まっかちん釣りコンテスト
- 泥んこレース
- 自然観察会
- 利き茶
- 農山村留学プログラム紹介
- 脱穀・もみすり体験

### お祭りコーナー

- わなげ
- ヨーヨー
- 地元長柄のお弁当販売

### ステージプログラム

- 和太鼓演奏
- バンブーダンス
- もちつき
- 自然の家写真展表彰
- 丸太早切り競争

### その他

- 珈琲工房
- チャレンジハイク
- 自然の家レストラン、お風呂の利用
- 来場したお子様に参加賞プレゼント

### クラフトコーナー

- 竹ぼっくり
- 自然のキーホルダー
- ブラバンキーホルダー
- 輪ゴムでっぼう

※申し込み不要。参加費は無料です。(一部徴収あり)  
 ※雨天決行です。  
 ※詳しくはHPをご覧ください、お問合せください。

# 移動教室の思い出

移動教室で千葉市少年自然の家を利用した小学校の児童が書いた感想文を一部紹介いたします。(原文通り)

わたしは3日間どれもたのしかったけど、とくに思い出にのこったのは、ぼうえんきょうで土星を見たことです。わたしは土星をずかんとかで見ることがなくて、ぼうえんきょうで土星をみたときにすごくきれいだなと思いました。そして、ねっころがってみた星の空はとてもきれいでした。3日目の木のコースター作りは、木をきるのがむずかしくてななめになっちゃったけど、少年自然の家でのいい思い出ができてうれしかったです。さいごに少年自然の家の先生方、本当に3日間ありがとうございました。

(平成19年5月利用校 5年生)



田植えの様子

このたびはお世話になりました。わたしははじめて田んぼに入ることができてとてもべんきょうになりました。たとえば、田んぼは思ったよりもごきにくくて、たいへんだったことや、田んぼにはたくさんの生き物がいることです。でも、田うえをしてみて、けっこうたいへんだなと思いました。だからもっと体力をつけて、こういう仕事をしよう来やりたいと思いました。今度は家ぞくで行きたいと思いました。

(平成19年5月利用校 5年生)

少年自然の家の先生方、3日間お世話になりました。私は3日間少年自然の家ですごして、1番心に残ったのは野外すいはんです。すいはん場になべやスプーン、おたまなど器具もきちんとそろっていて、とてもすてきな場所だと思い、料理を始めました。やさいを切って、ぐつぐつとなべでにて、やっとできたのでカレーの味は「ただのカレー」ではなく、「協力したカレー」となりました。これも少年自然の家の先生方のおかげです。本当にありがとうございました。

(平成19年7月利用校 5年生)

こないだはありがとうございました。ぼくは千葉市少年自然の家について友だちのいいところや自分のいいところが1こ以上見つけられました。ありがとうございました。ぼくはいままで1回もやったことがないことをやって、ぼくにもできるとじしんがつかえました。この体験をいかして1回もやったことがないことをやりたいです。ほんとうにありがとうございました。

(平成19年7月利用校 5年生)



利用学校の感想文③



利用学校の感想文④



利用学校の感想文⑤



利用学校の感想文①

# 主催事業・イベント報告

## 自然の家ファミリーキャンプ 秋の収穫体験

9月のファミリーキャンプは、「秋の収穫体験」と題して自然の家で実った秋の恵みの収穫体験をテーマに17家族、66人の参加者で行いました。



稲刈りの様子

1日目、秋晴れの下自然の家の田んぼで黄金色に実った稲を刈り取りました。そして午後には足踏み脱穀機、千歯こきなどの昔の道具を使い、脱穀・精米を行い、昔の米作りの大変さを味わいました。2日目には、長柄町で生産物加工などを行う「さくらの郷」にご指導いただき、房総地方の農家に昔から伝わる「太巻き寿司」作りに挑戦しました。また、前日にみんなで精米したお米も羽釜(はがま)で炊きしっかり味わいました。



太巻き寿司作りの様子

稲刈りなどの農業体験と千葉の伝統料理「太巻き寿司」作りと収穫、味覚の秋を満喫した2日間でした。

## 第9回ユースリーダーセミナー アウトドアスキルアップ講座②

去る9月15日(土)、第9回ユースリーダーセミナーとして、青少年団体に携わる指導者や自然の家ボランティアを対象に「アウトドアスキルアップ講座②」を実施しました。今回は①レクリエーション②自然体験活動③クラフトプログラムの3つをテーマとして10名の参加者で行いました。



草ずもうで対戦中。参加者同士で指導しあいました。



葉っぱの裏に絵の具を塗り、布に押しつけてタペストリーを作りました。

幅の広い年齢層のみなさんが楽しい時間を共有しながら、様々なプログラムの体験と指導法を共に学びました。当日は非常に暑い1日でしたが、熱い心で取り組まれていました。参加者のみなさんの日々の活動に活かされることを願っています。

## 自然の家周辺情報 みこおどり

今回は長柄町大津倉(おおづくら)で毎年行われています、「みこおどり」についてご紹介します。



大国主神社氏子の12才となった女子による「みこおどり」と、小学1年生から中学2年生までの男子による「神楽(かぐら)」を合わせて、みこおどりといえます。この行事は毎年10月9日の秋祭りに、収穫を祈願・感謝するために奉納(ほうのう)されています。

**押さえておきたいポイント!!**

大国主神社は明治以前は甲大明神(かぶとだいまいようじん)と呼ばれていました。女子の奉納は幣束(ごへい)おどり、杓(しゃく)おどり、扇おどり、男子の神楽は十二神楽と呼ばれています。寛政12年、神楽の新しいお面が作られて寄附されたという文書があり、それ以前からこの行事が行なわれていたことがわかっています。

## Season Snap Shot



夕焼け小焼けの赤とんぼとまっぴーの赤とんぼの先

ついでついでと、真っ赤なショウジョウトンボが飛んでいます。ようやくしのぎやすい季節となり、日増しに秋が深まってきました。お米、ドングリ、ヨウシュヤマゴボウ。自然の家にも色とりどりの実りの秋が訪れています。

